

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい“薬（ヘルスケアソリューション）”を提供する。」という企業理念のもと、従業員、取引先、顧客、社会、株主・投資家を含むマルチステークホルダーとの適切な協働を通じて、世界中の人々の健康維持・増進と快適な生活に寄与するとともに、持続可能で健全な社会の実現に貢献してまいります。その上で、これらを実現するための提供価値の創造や、生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが当社の企業理念の具現化、ひいては社会の持続的な成長につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、医療用医薬品のみを提供する「創薬型製薬企業」からトータルヘルスケアサービスを提供する「ヘルスケアプロバイダー」への変革を目指しています。そのTransformationの具現化を力強く推進し、強みを磨き続け、他社・他産業から選ばれる「協創の核」となるべく、組織と人材の持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。会社と個人がともに成長していくことを目指し、賞与を業績に連動させるとともに賃金の引上げを行うことで、従業員への持続的な還元を目指していきます。従業員のエンゲージメント向上によりやりがい、働きがいが高まり、会社と個人がともに成長していくために、積極的に人材投資を行います。

具体的には、賃金の引上げについて、人事制度を見直し、役割と会社への貢献に応じた報酬で報いていきます。また、物価上昇分を含めた固定部分の賃金の引上げの実施に取り組んでいきます。また、より高い役割にチャレンジする人材を増やしていくとともに、自律的な学びを支援する自己投資支援制度を軸とした自発的な成長意欲にこたえる教育体制と、尖った強みを持つ人材の確保に向けた教育プログラムの構築に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2022年5月26日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/11496-05-08-osaka.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、顧客、社会、株主・投資家、従業員という4つのステークホルダーとのエンゲージメントを通じて、企業価値および社会的価値を創出し、持続可能な社会の実現を目指しています。

ソーシャルニーズに適うヘルスケアソリューションの創出に加えて適正使用推進に関する情報提供を行うことで、これからも人々が心から求める健康を追求し、安心とともに新たな価値をお届けしてまいります。

社会

企業活動が社会・環境に与える負の影響を認識し、サステナビリティに関する諸課題への責任ある対応を強化することで、将来にわたって必要とされる企業であり続けるよう努力してまいります。

株主・投資家

株主・投資家のみなさまにも安定かつ持続的な利益成長を実感して頂けるよう、増配や自社株買い等の株主還元政策を機動的に行ってまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和5年4月25日

塩野義製薬株式会社

法人名

代表取締役社長 手代木 功

役職・氏名（代表権を有する者）